

八幡シネマ

2023年
6月10日(土)

この世界には、
それでも光が満ち溢れている

桜色の 風が 咲く

小雪

田中偉登 吉沢 悠

吉田美佳子 山崎竜太郎 札内幸太 井上 肇 朝倉あき / リリー・フランキー

製作総指揮・プロデューサー: 結城崇史 監督: 松本准平 脚本: 横幕智裕 音楽: 小瀬村晶 協力: 福島令子 福島智
エンディング曲: 辻井伸行「ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調 作品13《悲愴》II. ADAGIO CANTABILE」

製作: スローネ / キャラバンピクチャーズ 制作: THRONE INC. / KARAVAN PICTURES PTE LTD
助成: 大分県 文化庁文化芸術振興費補助金 配給: ギャガ ©THRONE / KARAVAN Pictures

Throne Inc.

KARAVAN
PICTURES

PG12
R

GAGA★

9歳で失明、18歳で聴力を失いながらも世界ではじめて盲ろう者の大学教授となった
東京大学先端科学技術研究センター教授 福島智の牛い立ちを描いた実話



実話をもとに描く、真摯で温かな人間賛歌



教師の夫、三人の息子とともに関西の町で暮らす令子。末っ子の智は幼少時に視力を失いながらも、家族の愛に包まれて天真爛漫に育つ。やがて令子の心配をよそに東京の盲学校で高校生活を謳歌。だが18歳のときに聴力も失う…。暗闇と無音の宇宙空間に放り出されたような孤独にある息子に立ち上がるきっかけを与えたのは、令子が彼との日常から見出した、新たなコミュニケーションの“手段”だった。勇気をもって困難を乗り越えていく母子の行く手には、希望に満ちた未来が広がっていく…。

母と息子が見出していく希望に満ちた未来

視力と聴力を次々と失いながらも、大学へ進学し、現在、東京大学の教授を務める福島智さんをご存じですか？これは、そんな智さんと母・令子さんの実話にもとづく物語。ひとつひとつ困難を乗り越えながら人生の可能性を広げていく二人の勇気は、私たちの心を生きる喜びで満たすことだろう。

大らかで凛とした母を体現、小雪の圧倒的な存在感

自身の可能性を諦めない智を支え、母としてのたくましさを得ていく主人公・令子。『ALWAYS 三丁目の夕日』をはじめとする映画で印象を残す小雪が出演を熱望、12年ぶりに主演を務めて新境地を拓く。智役に、気鋭の若手俳優・田中偉登（『朝が来る』）。愛すべき楽天的な姿とともに内面の深さをも体現した。夫・正美役に吉沢悠。ほかに、リリー・フランキー、朝倉あき等が顔を揃える。



◆発熱など体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
◆ご来場にあたっては、手指の消毒、記名入場、検温にご協力ください。
◆新型コロナの感染拡大防止にご協力下さい。

小雪 田中偉登 吉沢悠 吉田美佳子 山崎竜太郎 札内幸太 井上肇 朝倉あき / リリー・フランキー

製作総指揮・プロデューサー：結城崇史 監督：松本准平 脚本：横幕智裕 音楽：小瀬村晶 協力：福島令子 福島智
撮影：長野泰隆(J.S.C.) 照明：児玉淳 録音：酒田和夫 編集：出野圭太 監音：越智美香 音響効果：安藤友幸 美術：加藤ちか 装飾：柴田明良 小道具：佐藤千晃 衣裳：加藤友美 カドワキジュン子(小雪担当) ヘアメイク：前田聖那 VFXディレクター：美佐田幸治
DLSーパーバイザー：シン・ゾンビ 編集監修：上柳麻子 助監督：黒田健介 北野隆 キャスティング：石野美佳 アドミニストレーションスーパーバイザー：長田健吾 アシスタントプロデューサー：ヘリー・アン ラインプロデューサー：ロクサナ・リリー プロダクションマネージャー：露頭政光
製作：スローネ/キャラバンピクチャーズ 制作：THRONE INC./KARAVAN PICTURES PTE LTD 助成：文化庁文化芸術振興費補助金
配給：ギャガ ©THRONE/KARAVAN Pictures 製作国：日本/日本画/2022/ビスタ/5.1ch./113分/英語“A Mother's Touch”

Throne Inc. KARAVAN PICTURES PG12 @sakurairoll14 gaga.ne.jp/sakurairo

2023年 6月 10日(土)

八幡市文化センター 大ホール

<上映時間>

① 午前 10 時 30 分 ② 午後 1 時 30 分 <入場料> 前売 900円(当日1100円) 3歳以上有料

●前売券発売中：八幡市文化センター/八幡市立生涯学習センター/松花堂庭園・美術館

主催：(公財)やわた市民文化事業団 ☎ 075-971-2111/京都映画センター ☎ 075-256-1707